

第 63 回日本形成外科学会総会・学術集会のご案内（第 14 次）

第 63 回日本形成外科学会総会・学術集会
会長 亀井 譲
(名古屋大学医学部 形成外科 教授)

第 63 回日本形成外科学会総会・学術集会を下記のとおり開催いたします。会員の皆様の多数のご参加をお願い申し上げます。

記

1. 会 期：2020 年 8 月 26 日（水）～28 日（金）
（前日に理事会，評議員会，春季学術講習会を開催します）
2. 会 場：ポートメッセなごや
3. テーマ：不変と革新
4. 学術集会ホームページ：<http://jsprs2020.jp/>
5. プログラム（予定）
 - 特別講演
 - 飯島 澄男（名城大学大学院理工学研究科 終身教授）
「私の材料研究 50 年」
 - 辻 孝（理化学研究所 生命機能科学研究センター）
「次世代器官再生医療としての毛包再生医療の実現に向けて」
 - 林 修
「教え「育つ」教育を考える」
 - 川上 憲伸
「私の野球人生」
 - 教育講演
 - 八木 哲也（名古屋大学大学院医学系研究科 臨床感染統御学）
感染対策講習「形成外科医にも知っておいて欲しい感染対策の基本」
 - 田邊 昇（中村・平井・田邊法律事務所）
医療倫理講習「弁護士が語る，形成外科医の法的リスクマネジメントと訴訟対応 2020」
 - 村上 啓雄（岐阜大学医学部附属病院 生体支援センター）
医療安全講習「患者安全とコミュニケーション」

■田中 克己（長崎大学 形成外科）

手外科教育講演「美しい手を目指した植皮と皮弁」

●シンポジウム，パネル

S. シンポジウム

- ・長期成績からみた唇裂初回手術の工夫点
- ・「私ならこうする！」顔面神経の動的再建
- ・上顎再建後の修正術における私の工夫
- ・下顎再建後の食機能を考える
- ・BIA-ALCLをどう考えるか
- ・乳房インプラントの適応と限界
- ・骨軟部腫瘍切除後の機能的再建
- ・スーパーマイクロサージャリーを安全に行うには？
- ・リンパ浮腫治療におけるエビデンス構築を目指して
- ・人工神経，より良い結果を出すための私の工夫
- ・Scarless wound healing に対する現在の試み
- ・NPWTのバリエーション
- ・重症下肢虚血による潰瘍に対する最新治療
- ・膿胸・気管支瘻の治療戦略
- ・顔面骨・頭蓋骨形成術における手術シミュレーション
- ・手足の先天異常の長期成績
- ・小耳症の長期成績
- ・レーザー専門医は必要か？
- ・女性医師のキャリアプランを考える

VS. ビデオシンポジウム

- ・眼瞼下垂手術 私のこだわり
- ・機能的リンパ再建

P. パネルディスカッション

- ・漏斗胸手術の長期成績
- ・Minimally Invasive Facelift の適応と限界
- ・脂肪注入術 私のこだわり
- ・新しい再生材料を目指した取り組み
- ・血管奇形に対する薬物療法の現在と未来
- ・AIを用いた医療技術の革新
- ・形成外科領域におけるGID治療の今後を考える

●一般演題（口演・ポスター）

6. 利益相反：詳細は学術集会ホームページをご参照ください。

7. 学会事務局：名古屋大学医学部形成外科学教室内
〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65
TEL：052-744-2525 FAX：052-744-2527

運営事務局（お問い合わせ先）：

株式会社コングレ中部支社内
〒460-0004 名古屋市中区新栄町 2-13 栄第一生命ビルディング 6 F
TEL：052-950-3369 FAX：052-950-3370
E-mail：jsprs63@congre.co.jp

以上